

会 議 録

会議名	令和3年度 第3回知立市総合公共交通会議	
日 時	令和4年3月25日(金) 午後2時00分～午後2時55分	
場 所	知立市中央公民館 1階 大会議室	
次 第	1. 開会 2. あいさつ 3. 報告事項 (1) ミニバスの利用状況について 【資料1-1～1-3】 (2) ミニバス 車体広告の募集について 【資料2】 4. 協議事項 (3) 令和4年度地域公共交通事業スケジュールについて 【資料3】 5. その他 6. 閉会	
資 料	・ 次第、委員名簿、座席表 ・ 会議説明資料(資料1-1～1-3、2、3、) ・ 当日配布資料(ミニバスガイド)	
出席者 《 》 氏名は代理 出席者	山崎委員 潮田委員 大野委員 中嶋委員 永井《川畑》委員 磯貝委員 堀 委員 岩堀委員 岩城委員 山田委員 山内《木下》委員 高木委員 近藤委員	((公財)豊田都市交通研究所 主幹研究員) (愛知県タクシー協会 刈谷碧南支部長) (名鉄バス株式会社 運行部 運行課長) (名古屋鉄道株式会社 東部支配人室 営業総務課長) (愛知県交通運輸産業労働組合協議会 幹事) (知立市身体障害者福祉協議会 副会長) (知立老人クラブ連合会 会長) (知立市区長会(八橋町区長)) (知立市商工会 女性部長) (公募市民) (中部運輸局愛知運輸支局 首席運輸企画専門官) (知立市都市整備部長) (知立市土木課長)
欠 席 者	小林委員 岡田委員 澤木委員 伊藤委員 鈴木委員	((公社)愛知県バス協会 専務理事) (公募市民) (愛知県都市・交通局交通対策課 担当課長) (愛知県安城警察署 交通課長) (愛知県知立建設事務所 維持管理課長)

内容（概要）

1. 開会

（司 会）

定刻より少し早いですが、ただいまより令和3年度 第3回 知立市総合公共交通会議を開催いたします。本日はお忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日の会議出席者は13名で、全委員18名の過半数を超えておりますので、会議は成立していることを報告いたします。

それでは、会議に入ります前に資料の確認をお願いいたします。本日配布させていただきました片面の「会議次第」、「委員名簿」と「座席表」の両面のもの、「ミニバスガイド」、事前にお送りしました「令和3年度第3回知立市総合公共交通会議資料」です。

本日は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から極力時間短縮に努めて進行させていただきますのでご了承いただきますようお願いいたします。

それでは、はじめに林市長よりご挨拶申し上げます。

2. あいさつ

（市 長）

本日は令和3年度 第3回 知立市総合公共交通会議にご出席を賜りまして誠にありがとうございます。また、日頃は委員の皆様におかれましては、それぞれのお立場で知立市行政に対し、ご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。コロナ下において、感染症対策にご協力いただきありがとうございます。そうした中において、公共交通機関、ミニバスをはじめ鉄道・バス・タクシー等の事業者の皆様方におかれましては、エッセンシャルサービスとしての確に安心安全に運行をしていただきありがとうございます。これからもよろしくをお願いいたします。今後も知立市の公共交通であるミニバスについては、もっと多くの皆様にご利用いただきたいと思っておりますので、皆様には今後もご指導を賜りたいと思っておりますので、次年度も引き続きよろしくをお願いいたします。

（司 会）

本来ですとここで委員の皆様のご紹介をさせていただくところですが、時間の都合もありますので、配布しました名簿及び座席表にて代えさせていただきますのでご了承ください。

本日は、報告事項が2件、協議事項1件につきましてご審議いただきます。市民の皆様にとってより便利な公共交通となるよう、さらに協議を重ねていきたいと考えておりますので、委員の皆様方にはご協力いただきますようお願いいたします。それではここからの議事進行は、議長の山崎会長に交代させていただきます。山崎会長、よろしくをお願いいたします。

3. 報告事項

（会 長）

皆さんこんにちは。公益社団法人 豊田都市交通研究所の山崎でございます。春ですが、寒暖差で体調を崩しやすくなりますのでご自愛いただきたいと思っております。

(会 長) 私の父は80歳になりますが、先週知立市の中央公民館に行くという話をききました。電車で行き、バスに乗り換えることもできるという話をしましたが、自動車で行きました。元気な高齢者が車に乗るのはいいですが、やはり危ないのでそういう方たちができるだけ早く免許を返納して公共交通を利用してもらえるような社会ができるのが理想だと思います。豊田市を含む西三河北部ではタクシー利用者の落ち込みが激しく、存続が危ぶまれる状況にあります。タクシーも大事な公共交通手段ですので、活用できるといいと思います。それでは今年度最後の公共交通会議を進めさせていただきます。お手元の次第に沿いまして、3. 報告事項(1)「ミニバス利用状況について」を事務局より説明をお願いします。

(事務局) 【資料1-1～1-3に基づき説明】

(会 長) 利用者の状況を表とグラフでまとめていただいております。ただいまの説明について、ご意見・ご質問等はございませんか。

(委 員) 一点情報共有をさせていただきます。資料1-3に平成29年度からの利用者数のグラフがありますが、令和元年度と比べても3割減となり非常に厳しいものとなっています。愛知運輸支局でも、毎月事業者様のご協力をいただきまして輸送人員・運行収入を見ておりまして、県内全域の1月分でみても25%減となり、依然として厳しい状況にあります。先ほど冒頭で山崎先生がタクシーのお話をされましたが、タクシーも依然として厳しい状況にあります。こちらも併せて利用促進を考えていかなければいけないと考えております。

(会 長) ありがとうございます。愛知県内全体で同様の状況にあるということですね。

(委 員) タクシー協会より追加でお話をさせていただきます。タクシーの状況が非常に厳しいというお話がございました。碧南市では名鉄知多タクシーが3月末で撤退され、碧南市で運行するタクシーの3分の1が減となります。安城市では安城交通が4月末で廃業されるということで、最終的にどうなるかはわかりませんが、安城市の60数台のうちの30台程が減ると聞いています。地域の公共交通としてのタクシーをどうするかということは、どこの市町でもあまり公共交通機関の中に盛り込めておらず、徐々に各市から廃業や撤退するタクシー事業者が出てきています。個別に補助をいただきたいという話ではなく、公共交通計画の中にもう少しタクシーの利用等について盛り込めないか、交通計画を見直す際に議論をさせていただければと思います。他の自治体では公共交通マップの中に、タクシー乗り場や電話番号、乗り方を掲載しているところもあります。また、行きはコミュニティバスを利用し、帰りはタクシーを利用するといくらになるという情報を載せるなど、利用促進や市民の方に使ってもらいやすくなるように考えていけるとありがたいと考えております。

(市 長) しっかりと応えていかなければいけないことだと感じております。碧南市や安城市の事例についても貴重なお話で、公共交通はエッセンシャルサービスでありますので、しっかりとできることをやっていきたいと思っております。今教えていただきましたことを箇条書きでも結構ですので、他の自治体での事例をお知らせ頂けるとありがたいです。

(会 長) 計画の中で位置づけていくことが大事かと思っております。今後計画を見直していくタイミングですので、そこで何か考えていけるといいと思っております。タクシーの利用といっても具体策が中々出てこないのですが、ミニバスだけのマップではなく、市内の移動マップのようなものが作れるといいと思っております。

(委 員) 西尾市では佐久島へのフェリーもマップに掲載されています。ただ、タクシーの記載がないため現在追加していただくようお願いをしています。

(会 長) まん延防止等重点措置が解除されたと言いつつもしばらくこのような状況は続くかと思っておりますが、公共交通を利用していただければと思っております。続きまして「ミニバス 車体広告について」を事務局より説明をお願いします。

(事務局) **【資料2に基づき説明】**

(会 長) 前回の会議で広告事業を実施するという説明がありましたが、1社応募があったということでした。掲載収入はバスの運行経費として利用されるということです。何かご意見・ご質問があればお願いいたします。

(委 員) 側面の応募がなかったということですが、何か理由を分析されましたか。

(事務局) 側面については、値段は背面より安く設定しておりました。広告についての問い合わせは今回の掲載企業からのみで、側面についての問い合わせはありませんでした。

(会 長) 応募が1社からしかなかったということですが、福祉関係の企業からの応募ということで、バスについてのイメージもいいですね。商工会のほうでまだ側面が空いているのでいかがでしょうか。

(委 員) 乗っている方に見ただけなので、広告をバスの車内に貼らせてもらうということはされないのでしょうか。あとは名刺を置かせてもらうとか。

(事務局) 車内にポケットを設置して広告をおいてもらっているという市も、調べた中にはございました。すべてを実施するというよりは、どれだけの需要があるかということ把握するために、今回は車体広告から始めさせていただきました。ご希望が多いのであれば、ぜひ取り入れていきたいと思っております。

- (委 員) 車体に掲示されている電話番号をすぐに覚えることができないので、チラシ等を置いて持って帰ってもらえたほうがいいと思いました。
- (会 長) ぜひ参考にしてください。安い金額で色々なメニューがあるというのもいいかもしれませんが。広告代理店の方は、大都市だと歩行者も多いのでバス停への広告は有効ですが、西三河のような車社会ではバスは最高の走る広告塔だと言われます。ぜひ地元の企業に広告を出していただければと思います。
- (委 員) 西尾市ではバス車内のデジタルサイネージを実施しているそうです。また、バス停にネーミングライツの導入を検討しているとの話がありました。
- (事務局) バス停のネーミングライツについて検討したのですが、ミニバスの目的が商業施設と病院へ送るということであるため、すでにバス停に名前が入っている箇所との差別化をどう図るかという課題があります。
- (委 員) 西尾市では商業施設のバス停の占有料を払っていないので、場所を提供していただいているという考え方でいるとの回答でした。
- (事務局) アピタのバス停は道路に設置されていますので検討が必要です。また、デジタルサイネージですが、バス車内に取付けが可能ということであれば導入していきたいと考えております。
- (会 長) ありがとうございます。地域で支えていくということが大事だと思います。引き続き事務局でいろいろな方法を検討していただきたいと思います。報告事項は以上となります。ここからはご審議いただき、協議事項に入ります。「令和4年度地域公共交通事業スケジュールについて」を事務局より説明をお願いします。

4. 協議事項

- (事務局) **【資料3に基づき説明】**
- (会 長) こちらのスケジュールで令和4年度は進めていきたいという事務局からの説明でした。何かご意見・ご質問があればお願いいたします。
- (委 員) 1点確認ですが、来年度も幹線補助は継続して受けられる予定ですか。
- (事務局) 来年度も2～4コースは補助を受ける予定です。
- (委 員) 補助内容を会議で協議していただくこととなりますのでよろしくご説明いたします。また、車両の入れ替えがありますが、最大値が大きくなる場合は運行事業者のほうで申請が必要となりますので確認をお願いいたします。
- (事務局) リエッセからポンチョに変更となりますので、確認をしていきます。

- (会 長) 幹線補助の手続きについてわかるように記載をされたほうがいいかもしれません。バス停環境整備は安全確保対策をされたバス停で実施されるのですか。
- (事務局) 安全確保対策により移設した、「弘法通」と「福祉体育館南」のバス停では歩車道境界がないところからある場所に移設した為、縁石を撤去する工事を予定しております。
- (会 長) わかりました。その他の部分で乗り方教室とありますが、具体的には何か決まっているのでしょうか。
- (事務局) 名鉄バスさんにご協力いただき、車両を1台持ってきていただいて小学生等に乗り方を覚えていただくことや、利用の仕方を知らない方にも知っていただけるようなものができればと考えております。
- (会 長) 名鉄バスさんと協力していただければと思います。採決を取りたいと思います。ご承認いただける方は挙手をお願いいたします。
- (委 員) (全員挙手)
- (会 長) ありがとうございます。全員一致でご承認いただきました。こちらのスケジュールを進めていただければと思います。国庫補助の申請を忘れないようにしてください。それでは全体を通して、委員の方からご意見をいただければと思います。
- (委 員) この会議に出席させていただくようになってだいぶ経ちますが、ミニバスは他市のバスに劣っていないということがわかりました。しかし、80歳を過ぎると自動車の運転をやめるようになりますが、その方たちの話を聞いていると逆回りの運行への希望が多いです。予算が2倍になるということですが、検討いただければと思います。
- (委 員) 障がいを持った方は病院に行かれることも多いので、やはり逆回りの運行を考えていただけるとありがたいです。また、バス停に風雨をよけられるもの、ベンチが設置されていないところもあるので設置をお願いしたいです。
- (委 員) まだ1度もミニバスに乗っていませんが、免許を返納するととても苦勞すると聞いています。ミニバスが自宅近辺を通っていればいいのですが、コースが決まっていて難しいとは思いますが、近くにバス停があるといいと思います。
- (会 長) みよし市のさんさんバスでは、バス停までが遠い人のための乗合タクシーがあります。自宅ではなく公民館等から乗って、バス停まで運んでバスに乗り換えてもらうというタクシーです。これもタクシーの活用の1つかと思います。

(委 員) バス停から離れたところに住む人がバス停までどうやって行くかということ記事が新聞に載っていました。せつかくミニバスがあるので、どうやったらもっと利用してもらえるかということを考えています。観光交流センターで知立市の観光名所とミニバスを使ったマップを配布するなどして、乗る方の掘り起こしができるといいと思います。

(事務局) モデルコースを現在作成しており、ホームページにも掲載しています。また、「散歩みち」とも連携したコースを作成していきたいと思っています。

(委 員) 他の委員のお話にもありましたが、ミニバスの逆回りの運行についてコースをしぼって実施するなど、利用者の使いやすいようになればと思います。

(会 長) 名古屋鉄道の組織改編により、委員が変更となると伺っていますので一言お願いいたします。

(委 員) 4月1日から組織改編により地域活性化推進本部ができます。今までは東部・中部・西部という支配人室で担っていた業務が1カ所に集約されます。公共交通会議については、地域活性化推進本部の中の交通サービス担当が出席させていただきます。

私の親も免許返納をして外出機会が喪失するといったところで、ミニバスは欠かせないものであると考えます。ミニバスに乗って駅まで来ていただき、そこから電車に乗って遊びに行ってもらおうといったことでは、公共交通はとても大切なものだと思いますので今後も利用していただければと思います。

(会 長) ありがとうございます。それでは議題は以上となりますので、進行を事務局にお返しします。どうもありがとうございました。

5. その他

(司 会) ありがとうございます。その他にはあります。
委員の皆さんからご意見・ご質問等がありましたらお願いします。

(委 員) 知立駅まで電車で着て、そこからバスがあればバスに乗りたいと思うのですが、ちょうどいい時間のバスがありません。公共交通の利用促進という観点からも、委員の皆様にはバスを利用していただければと思いますので、会議の開催時間を検討いただければと思います。

(委 員) 他の自治体では、開催案内の下側にコミュニティバスのちょうどいい時刻を記載しているところもあります。

(司 会) ありがとうございました。参考にさせていただきます。
事務局から特に連絡事項はございませんので、本日の総合公共交通会議はこれで終了とさせていただきます。
本日は、お忙しい中ありがとうございました。

6. 閉会